【資料３】

高校生の就職実態調査について（案）

１　事業概要

「高校生が就職先を決める上で重視しているものは何か」を中心に進路指導担当教員の協力をいただきながら就職実態を把握する。結果については、施策に反映への判断材料とするほか、事業者にもシェアすることでリクルート活動の一助とする。

２　調査内容

・求人数、総就職希望者数、地元就職希望者数、採用者数、離職率
・生徒は、教員は、何を重視しているか（就職先選定にあたり）
　→業務内容、雰囲気、賃金、福利厚生、知名度、規模、安定性　など
　→能力・個性の発揮を求め、長期雇用下でのキャリア形成志向
　→楽しく生活すること、プライベートの確保を重視する。
　→コミュニケーションを大事にする。
・離職理由
・生徒から相談の多い事項
・進路指導における困りごと・不安に感じていること

３　調査対象／調査方法

・進路指導担当教員へのヒアリング調査（訪問）
　　〃　　アンケート調査（郵便＋LOGOフォーム）

４　実施手順と時期（目安）

・調査事項（設問）の精査
　令和６年５月１日～令和６年５月31日
・教員への訪問（２回）
　令和６年７月１日～令和６年９月30日
・まとめ
　令和６年10月１日～令和６年10月31日
・企業へのフィードバック
　令和６年11月１日～（速報を８月末）

５　事業費

なし